



いわきの子

岩城小学校
学校便り
第36号
R7.12.22
文責：校長

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち、たくましく生き抜く子どもの育成」

あいさつマスターをめざそう！

いわきっ子たちの「あいさつ」をもっとよくするための取組として、岩城小学校の強みである“縦割り活動”を活かし、「あいさつマスターをめざそう！」を始めました。あいさつを交わして〈あいさつカード〉にサインをし合うことで、明るい「あいさつ」を盛り上げていこうというものです。いわきの子（第30号）にも書きましたが、「あいさつ」することでマイナスになることはありませんし、よい関係づくりのスタート地点です。この取組をきっかけにして、いわきっ子たちの「あいさつ」に対する意識が高まっていくことを期待しています。

【活動のようす】



講師を招いての学習

16日（火）には6年生で「薬物乱用防止教室」を、19日（金）には5年生で「塩分教室」を、それぞれ関係機関より講師をお招きして実施しました。

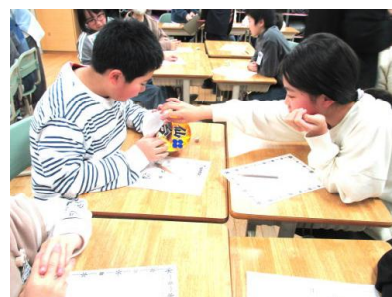
「薬物乱用防止教室」は秋田少年鑑別所に依頼しました。〔法務教官〕である講師の先生は、真剣な語りで子どもたちを引きつけるとても熱い方でした。興味本位や軽い気持ちで薬物に手を出してしまうことの恐ろしさが十分に伝わってくる内容でした。

「塩分教室」は市の保健センターに依頼しました。子どもたちにとって身近な食べ物であるカップ麺やスナック類などに含まれる塩分量を、容器や袋に記載されている“成分表示”を見て確認しました。毎日の食事は健康を支えていますので、バランスを考えることの大切さについて意識付けが図られたことでしょう。

※ 岩城小学校では他にも、7月2日「糖分教室」（6年生）、7月8日「租税教室」（6年生）、11月10日「行政相談教室」（6年生）、11月26日「手洗い教室」（3年生）など、様々な学習を実施しています。



【薬物乱用防止教室】



【塩分教室】

学校便り「いわきの子」は、岩城小学校ホームページにも掲載しています。
ホームページでは、学校内外での子どもたちの活動などを、写真を添えて紹介しています。

いのちをまもる われをみがく きづいてうごく